

# 令和8年度 藤野中学校区「小中一貫した教育」グランドデザイン

藤野中学校 藤野小学校 藤野南小学校 藤の沢小学校

## 【子どもの様子】

- ・明るく元気で素直な子が多い。
- ・基本的には落ち着いて学校生活を送っている。

## 【保護者・地域の様子】

- ・全般的に学校に対して協力的であり教育活動に理解を示してくれている。

## 【推進体制】

- ① 管理職(学校長)会議  
・グランドデザインの作成  
・「小中一貫した教育」の計画・評価、実務担当者会議への指導助言等。
- ② 実務担当者会議  
・教頭や教務主任等が実務担当者となり、具体的な取組を企画・運営する。
- ③ 各担当者による交流  
・担当毎に情報交流を進め、パートナー校間で共通に取り組むものを明確にする。(児童生徒指導、児童会生徒会、キャリア教育等)

## 札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る。

### 【推進の視点】

子ども理解・生徒指導の連続性

教職員の連携・協働

### 藤野中学校区の「目指す子ども像」

- 自分の目標をもち前向きに行動する子
- 互いに認め合い、励まし助け合う子
- 広い視野で物事を考える子

### 【推進の視点】

9年間を通した子どもの学びのつながり

家庭や地域との関わり

## 【推進の重点】

### 「学ぶ力」の育成

- 難しいことにも挑戦する意欲を伸ばす学習活動の充実。
- 自ら学ぶ方法と人と学び合う方法を身に付ける学習活動の充実。
- 意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばす学習活動の充実。
- 自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもつ学習活動の充実。
- 生活を自らコントロールする力を身に付ける学習活動の充実。

### 「豊かな心」の育成

- 自己肯定感・自己有用感を高める道徳教育の推進。
- 人とのかかわりを深め、その中から社会性を育む指導の推進。
- 命を大切にする指導の充実。
- 不登校・いじめの未然防止。
- 特別な配慮を必要とする児童・生徒への理解。

### 「健やかな体」の育成

- ・体育・保健体育等の授業の充実
- ・授業以外で子どもの運動機会を創出する取組の充実
- ・各教科等の内容と関連付けた健康教育の推進
- ・食に関する指導の充実、「食に関する指導の手引」の活用
- ・性に関する指導の充実、「性に関する指導の手引」の活用

### 子ども理解を基盤にした児童生徒指導の充実

- 個に寄り添う指導と、互いの校種の指導の良さを取り入れた児童生徒指導の充実。
- パートナー校間でできるところの共有と共通化(例) 学習規律、校則・ルール、家庭学習など
- 「目指す子ども像」を保護者、地域、学校が共有し、その実現に向け協力関係を強化する。

### キャリア教育の充実

- 9年間かけて「なりたい自分の将来を考える」キャリア教育を行う。
- キャリアパスポートの精選と活用、更に相互交流へつなげる。

## 【推進の手立て】

### ①子ども

- ・自発的、自治的な集団活動の充実を図り、よりよい人間関係や生活を築く力を高める。

### ②教職員

- ・小中の違いを共有し、「9分の〇年生」の子どもを育むという意識をもち、学びの積み上げを図る。

### ③その他

- ・授業づくりや参観を通して授業改善を図る。
- ・小6児童対象の中学校説明会を実施する。
- ・児童会・生徒会の交流
- ・各校担当者間の情報交流

## 【検証の方法】

- 成果と課題を明らかにし、グランドデザインの見直しを図る(年度ごとに更新する)。